

総勢300人の参加!!

第48回 中山地区文化祭



11月1日現在の中山	
世帯数	1,379
人口	3,084
【問い合わせ】 中山公民館報編集委員会 58-5822	



11月3日(日)に第48回中山地区文化祭が開催されました。

前日の大雨が嘘のように当日は青空が広がり、小学校では「ステージ発表」「お楽しみひろば」が開催され、素晴らしい演奏や、おいしい食べ物で盛り上がり、公民館では様々な力作に魅了されました。

参加者からは「楽しめる行事をたくさん開催してくれてうれしい」「たくさんの方に会えてうれしい」などの声があがりました。

※作品展示は公民館にて11月15日(金)まで開催されました。



ねぎのうすやき

材料 2枚分

- ネギ 一本
- 小麦粉 200g
- 水 200ml~適量
- 塩 少々
- 油 適量

つけダレ

- 砂糖味噌
- 砂糖醤油



作り方

- 1 ネギを細かく切る
- 2 ボウルに刻みネギ 小麦粉 水を入れて混ぜる
- 3 フライパンに油を熱し 生地を両面に焼き色がつくまで焼く

中山の雄大な自然の中、ねぎの出荷作業に勤しむ松下隆明さん。新規で農業の道に飛び込み、研修期間を経て独立して15年目をむかえます。『ふくちゃん』と一緒に始めたお母さんの名前とのこと。口に入るものだから

安全で美味しい野菜を食べてもらいたいと、今日も従業員とともに一生懸命挑戦をつづけています。松下さんが作る野菜はデリシアさんなどで販売されているそうです。

中山のお店紹介 ふくちゃん農園



「皆さんとともに幸運を!!」



今年の夏には南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が初めて出るなど地震ニュースが多くなったり、ゲリラ豪雨等、自然災害ニュースを聞くことが多くなってきました。

そんな自然の恐ろしさも感じる日々が多くなってきた中、今

回、自然からの贈り物を見ることができました。

それは二重の虹（ダブルレインボー）の出現です。

家の近くの山を見てみると出現していて、写真を撮ろうとしているうちにすぐに薄くなって消えてしまったので、写真が見つからいかもしれませんが…

ダブルレインボーとは、とても珍しい現象で、ダブルレインボーを見たら幸運が訪れるとも言われています。

色をはっきり見えるほうが主虹、薄いほうが副虹と呼ばれています。

主虹は大気の水珠で1回反射され現れるものに対して、副虹は2回反射されます。

そのため、私たちがよく見ている主虹は空側から赤・橙・黄・緑・青・藍・紫の順番ですが、副虹は赤が地面側の正反対の順番になるみたいです。

ちなみに日本では虹の色は一般的に7色になっていますが、海外では国、地域で虹の色に違いがあったり、7色ではない所があるそうです。



H・M

来年は柑橘系の木を植えてみようかと、今からワクワクしています。

四季を満喫しながら楽しんでいきます。種類ずつ増やしていくうちに、二十五種類以上に、近年野菜が高騰しているのに、近年野菜が高騰しているのに、家計も大助かり、最初の頃は冬中カチカチに凍っていた土も、温暖化の影響を受け、一年を通して野菜くずが入れられるようになり、増々フカフカの良い土になっていきます。

伏 針



家庭菜園がしたくて中山に住み早三十五年試行錯誤しながら四季折々花を眺めたり、野菜、果実を収穫して新鮮なサラダ、料理、保存食（梅干、梅酒、漬物、佃煮、ドライフルーツ、ジャム、ワイン煮、干し芋、干柿、切干大根）等、